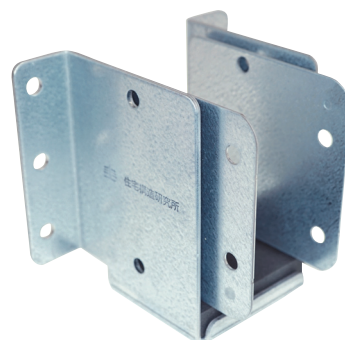


新商品**防振根太受けダンパー「離音」^{りおん}のご案内**

株式会社住宅構造研究所（本社：埼玉県八潮市、代表取締役：金井建二）は、新商品として、防振根太受けダンパー「離音」^{りおん}を発売致します。

「離音」は金属プレートと粘弾性体を一体化した構造で、横架材と天井根太の間に設置して上階から伝わる振動や騒音を抑える効果がある根太受けダンパーです。

上下階それぞれの居住環境が重要視される木造共同住宅において快適な居住空間の実現をサポートします。

**防振根太受けダンパー「離音」^{りおん}の3つの特徴****1. 天井下地の施工で、コスト削減が可能**

軽量鉄骨で補強した天井下地（軽天）は、天井に天井材（石膏ボード等）を貼りやすくするため、軽天下地や吊りボルトを使用した施工が必要で、コストや時間がかかるデメリットがあります。

それに比べ、防振根太受けダンパーを使用すると根太の端に防振根太受けダンパーを取り付けるだけの簡単な施工で、資材コストや施工手間の軽減になります。

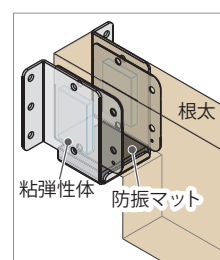
軽量鉄骨天井下地の場合



防振根太受けダンパーの場合

**2. 生活音をしっかりカットする高い遮音性能**

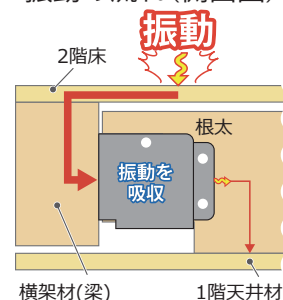
子どもが勢よく飛び跳ねた際の大きな衝撃音（重量床衝撃音）から、家具の移動や椅子を引くときに生じる擦れ音、スプーンや小物を床に落としたときの軽い衝撃音（軽量床衝撃音）まで、幅広い生活音をしっかりと低減。日常生活で起こりやすい音にも強く、小さなお子さまのいる住まいでも安心して過ごせる快適な空間づくりをサポートします。

**3. 粘弾性体で揺れを軽減**

金物のプレートと粘弾性体が一体となった防振根太受けダンパーは、建物の振動や騒音を熱に変えて吸収します。

根太受けダンパーに音が伝わると、「揺れ」として根太受けダンパー内部の防振マットと粘弾性体に伝わります。防振マットが「揺れ」を受け止め、粘弾性体が「揺れ」をしっかり吸収し軽減します。

振動の流れ（側面図）



ご興味をお持ちのお客様は下記問い合わせ先までお気軽にお問い合わせください。

www.homelabo.co.jp

住宅構造研究所

